

平成27年12月25日

みずき野町内会
会長 佐々木 保昌
副会長 自主防災隊総括L
山下 勝博

災害時の電話(携帯電話・固定電話)での安否確認法(重要)

災害(大地震等)発生時には、「本人」「家族」等の安否を確認することが、第一の行動となります。

しかしながら、東日本大震災発生時等、家族、親族、友人等の安否確認に電話をした際、電話が“なかなか通じない”といった状況に遭遇した経験をお持ちの方は、多いものと推測します。

現在、携帯電話各社(NTTdocomo、Softbank、au)、固定電話(NTT東・西日本)では、災害(震度6弱以上の地震等)発生時に、「災害用伝言板」サービスを提供しています。**このサービスは、通常の電話とは異なる「災害用伝言板センター」を介することにより、災害発生時でも有効に機能します。**

この「災害用伝言」サービスは、災害発生時にのみ提供されますが、**以下の期間には、同一のサービスの体験ができます。**

年末年始にご家族が集う機会も多くなると思います。

その機会に、災害発生時の家族(同居・別居等)の「安否確認」方法として、皆様で体験しご確認下さい。

〔災害用伝言サービス提供期間〕

- ・毎月 「1日」「15日」(午前0時～午後11時59分)
- ・正月 (1月1日正午～1月3日午後11時)
- ・防災週間 (8月30日～9月5日)
- ・防災とボランティア週間 (1月15日～1月21日)

***裏面に体験サービスの例を記載致しております。**

災害用伝言サービスの詳細は、以下の各社ホームページをご参照下さい。

〔携帯電話〕

- ・NTTdocomo https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/disaster_board/index.html
- ・Softbank <http://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/>
- ・au <http://www.au.kddi.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/>

〔固定電話〕

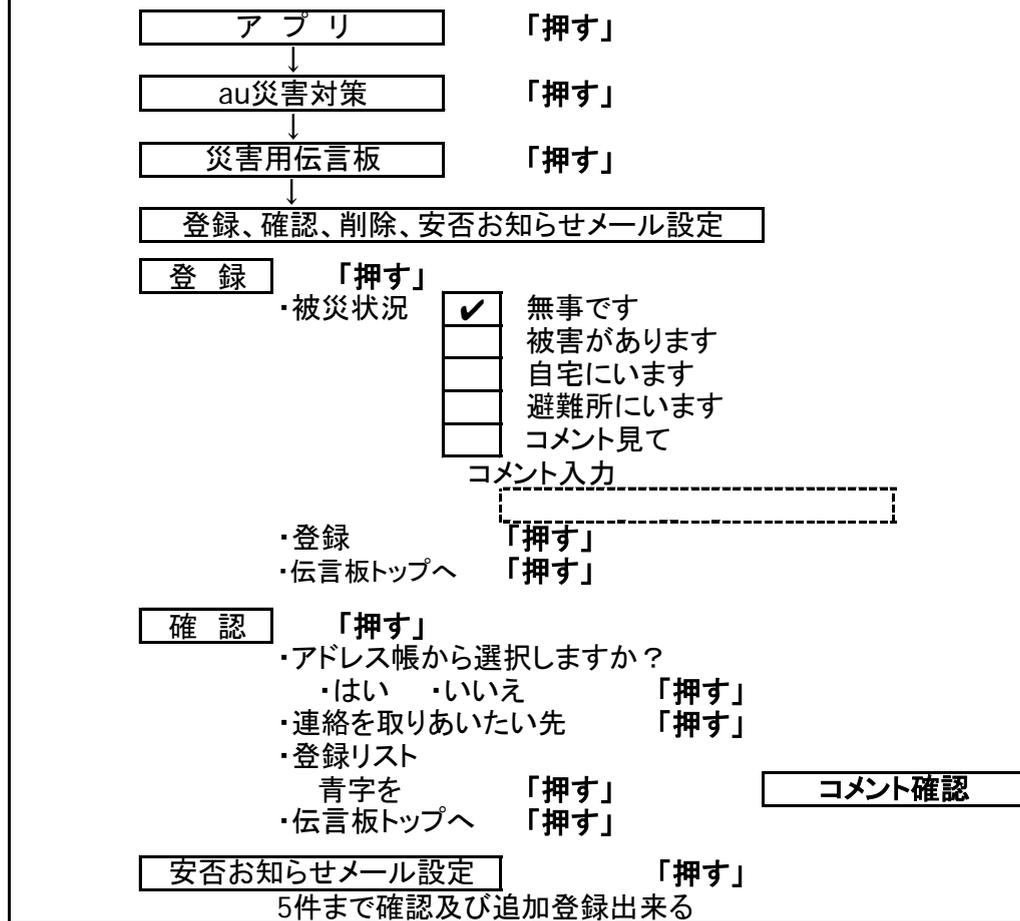
- ・NTT東日本 <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171s/goriyou.html>

「災害用伝言板の仕組み」

1. 携帯電話の「災害用伝言板」の場合



[au携帯電話での体験サービス実施例]



2. 固定電話(NTT)の「災害用伝言板」の場合

